

自主・友愛・剛健

学力向上… 進路保障に向けて… 取組をすすめています！

学力向上

本年度、中央中学校ではキャリア教育（個人が社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度、意欲を形成・向上させるための教育）で育成を目指す4つの能力のうち、『課題対応能力』に視点を置いて学習を進めようとしています。具体的には次のような生徒が増えてくれると良いと思います取組を進めています。

条件を整理しながら「根拠を基に説明したり、文章にまとめることができる」生徒

授業の中で提示されるいくつかの条件や資料を分析し、明確な根拠をもって人に伝えたり、文章に書くことができるようになることです。自分の中で理解し、筋道が整理されていても、その内容を言葉にしたり、文章にすることは容易ではありません。「わかっているんだけど…、どういったらいいか…、うーん…」という生徒もいます。人に伝えることができはじめてわかってもらえるのです。そんな力を3年間で身につけてもらいたいと思います。

校内研修

6月15日は、学びの共同体・稲葉義治先生にお越しいただき、第1回校内授業研修を行いました。前述の視点に基づき、教員が各グループに別れ、事前に子どもたちの実態を分析し、目標に沿って指導の過程を検討して当日に臨みました。以前から取り組んでいる協同的（1人で困っても周りに頼れる）学びも含め、授業と関連性の高い家庭学習やステップアップ（少しレベルを上げた）課題の設定にも取り組みました。稲葉先生からは、生徒が非常に落ち着いて授業に向かい、生徒の思考を進める工夫が見られるとのお褒めの言葉をいただきました。もちろん多くの課題も指摘してくださいました。「正解で〇がもらえれば良いのではなく、良い説明ができてはじめて“わかった”ことになる。」とのお言葉が印象的でした。（3年数学は、正しいことを説明するのではなく、間違ったことを説明する授業で、違和感を感じながら生徒はがんばっていた…とも）生徒の思考が常に止まらず、脳が活発に動き続ける授業を目指してがんばっていきたいと思います。



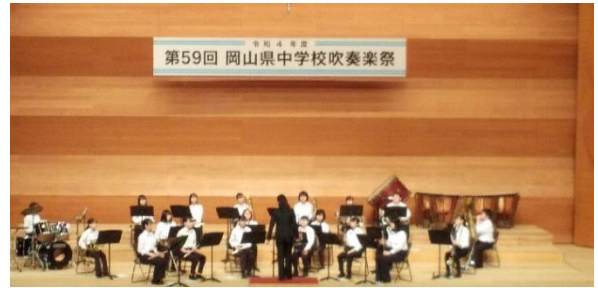
進路説明会

6月13日に、3年生が「進路説明会」を開催しました。例年なら10月に行っていたものを今年は早めました。ここ数年間コロナの影響でオープンスクール等にも参加できず、パンフレットやオンライン等での情報しか得ることができない時期が続いていました。実際に高校の先生方のお話を聞く貴重な経験になりました。



自分たちの力を信じて…吹奏楽祭・美作地区総体

6月18日に倉敷市民会館で“吹奏楽祭”が開催されました。今年是有観客になったこともあり、多くの保護者の皆様もお越しになっていました。練習も十分にはできず、非常に難しい状況の中でそれぞれが力を発揮する場面をたくさん感じることができました。約3分という短い時間でしたが、次のコンクールに向けて期待できる演奏でした。部員全員で『心をひとつにして』すばらしい演奏になるように、コンクール予選に向けてしっかりと準備をしてください。



また、6月24日～25日には、県総体の予選である“美作地区総体”が開催されました。悪天候や熱中症の心配もありましたが、無事2日間を終えることができました。7月から開催される県総体には、すでに決定していた陸上競技・新体操競技に加え、卓球女子団体と卓球女子個人2人の出場が決まりました。もう少しの期間調整して、実力を発揮できるようにがんばってください。正直、5月の郡総体では力を発揮できていない部が多かったように感じていました。しかし、惜しくも県大会出場には届かなかったものの、この地区総体では多くの部が自分たちのプレイができたのではないのでしょうか。大会終了後に「どうだった？」と聞くと、「楽しかった！」と何人もが口にしていました。次のステージにつながっていくのだろうと感じた瞬間でした。お疲れ様でした。



モーニングエール！PTA あいさつ運動

6月9日にPTA本部役員呼びかけにより、『モーニングエール（朝のあいさつ運動）』を行いました。爽やかな天候で、いつもとは違う保護者の皆様の声かけに生徒の表情も少し緩んでいたような気がします。年間に数回計画する予定です。お忙しいとは思いますが、出勤前に10分でも…と参加して下さった方もおられます。ぜひ次回は、多くの方のご参加をお待ちしております。



【7月の主な行事】※詳細につきましては、“中央中学校ホームページ”をご確認ください

4～5日：1学期末テスト 6日：職員会議 7日：PTA評議員会・三役会
8日：いのちの電話講演会 12日：スマホ・ネット教室 13日：着付け教室
14日：大掃除 19日：1学期終業式 20～21日：三者懇談
22・25・26日：3年登校日

つばやき…



『30m先から、“おはようございます”と元気な声でさげんでくれる生徒』『登校してすぐに、校務の先生の水やりの後、ホースの片付けを汗をかきながら手伝ってくれる生徒』『理由はわからないが…、校門に咲いているひまわりの花をしっかりとのぞき込んで見ている生徒』こんなほっこりする光景が本当に増えてきた。当たり前のように他の人のサポートができる人が増えたとの声も…。コロナでよんだ雰囲気、パッと明るくなってきている…。いいぞみんな、校門のひまわりのようにもっともっと明るくな～れ…。